

みと 美都



御津南部小学校
校長室だより
令和5年5月22日
No.6

運動会に向けて



今週末に行われる運動会が、いよいよ近づいてきました。行事はいつものことですが、雨が降らないか、暑くならないか、大変気になるところです。予報では晴れようですが、台風2号が発生し、少し心配です。

GWが明けて、子どもたちはほぼ毎日、運動会の練習に取り組んできました。運動会は多くの子にとって楽しい行事ではありますが、それでも大好きな子ばかりではありません。走ることに苦手意識がある子や、何度練習しても演技がうまくいかず不安な表情の子もいます。並んでいるときにじっとして姿勢を保つことや、大きな音や声が苦手な子もいます。一方で、足が速いとかリズム感がいい、声大きい、力が強いとかいうようなことを生かして、活躍する子もたくさんいることでしょう。リーダーとなって、運動会を引っ張る子もいます。それはとても素晴らしいことです。ただ、活躍する子、目立つ子だけでなく、全ての子が運動会を支えています。決められた場所に並び、順番を間違えずに走る、練習通りに踊る、周りの子に合わせて動く、大きな声で応援する、係の仕事を忘れずにきちんとする、小さい学年の子にやさしく声をかけるなど、それが大事だと思います。

校長先生は、運動会が大好きでした。決して、運動がすごく得意だったわけではありません。理由は、運動会はみんなで作くりあげる実感を味わうことができ、練習を重ねることで自分自身やチーム全体のレベルが上がっていく喜びを味わえるからです。運動会当日は、御津南の子全員が今まで練習してきたことや準備してきたことを精一杯発揮して、運動会をつくりあげていってくれることでしょう。

また、今年の運動会は、保護者が参加できる種目「玉入れ」を実施します。コロナ禍においては、なかなか学校へお招きすることができませんでしたが、保護者の方に、ぜひ学校へおこしいただき、少しの時間ですが、一緒に汗をかいていただけたらと考えています。

今年も、温かい地域の方々、保護者の皆様に支えられて運動会を実施することができます。子どもたちの張り切る姿をご期待ください。

地域の人たちに支えられて

おやじの会と校内環境整備

5月13日(土)、おやじの会の方々と一緒に、校内環境整備を行いました。天候が心配されましたが、雨が降る前に作業を行うことができました。今回は、6月のプール開きを前にして、プールからの排水がうまく流れるよう、側溝掃除をしました。また、運動会に向けたテントの準備などの作業も行いました。プール前の側溝は、重たい鉄の柵がはまっているため、普段は掃除ができません。ですので、泥や砂や落ち葉がたまってしまう、放っておくと水が流れにくくなります。おやじの会の方々の力を借りて、鉄の柵を外し、たまった落ち葉や砂をかき出しました。一輪車で、何度も運び出し、落ち葉捨て場はいっぱいになりました。おかげで、側溝が見違えるようにきれいになりました。本当にありがとうございました。また、テントの準備にも力を貸してくださいました。助かりました。



あいさつができる御津南の子に

5月に入り、子どもたちは新しい学年にも慣れ、運動会の練習のさなかではありますが、どのクラスでも、集中して授業に取り組む様子が見られます。はりきって発言したり、大きな声で教科書を読んだりする声も聞こえます。

また、元気なあいさつの声も聞こえます。校長先生が、朝、横断歩道のところに立っていると、大きな声で「おはようございます」とあいさつをしてくれる子がいっぱいいて、朝から気持ちがよくなります。「相手より先に」「相手に聞こえる声で」「相手を見て(笑顔で)」を意識できると、今以上にあいさつの輪が大きくなると思います。

あいさつができる御津南の子のために、見守り隊やPTA旗当番の方がいつも声をかけてくださいます。また、地域の「波多野組」の方も、月に一度、校門の前で、あいさつ運動をしてくださっています。先週の金曜日は、雨の中、校門前に立って来ていました。

御津南の子どもたちは、地域の方たちに見守られ、明るく元気な子に育っていきます。

